

# 『この国どんな国？』

各国の駐日大使館や関係機関を訪問して、  
様々な国の本当の姿をお届けします。



今回ご紹介する国は  
「フィリピン」



第21号(2009年9月28日)

## フィリピンの基本情報

フィリピンは、7,107もの島々からなる島国です。台湾の南部からボルネオ島の北部に伸びる細長い島国で、周辺を海に囲まれています。フィリピンには100以上の様々な民族がおり、海外からの影響を受けて独自の文化を形成してきました。フィリピンにはフィリピン語と英語の2つの公用語があります。国語はフィリピン語ですが英語も幅広く使われており、英語を公用語とする国では世界第3位の大きさです。フィリピンの気候は熱帯性気候で雨季と乾季があり、マニラの年間平均気温は27℃と非常に高いです。このため、フィリピンではバナナやマンゴーなどの熱帯植物の栽培が非常に盛んです。

- 首都： マニラ
- 面積： 299,404Km<sup>2</sup>（日本の約8割）
- 人口： 8,857万人（2006年8月フィリピン国勢調査）
- 言語： フィリピン語、英語
- 宗教： カトリック83%、その他キリスト教10%、その他7%
- 通貨： ペソ（1ペソ=約2円、2009年4月現在）
- 一人あたりGDP： 1,866ドル（2008年）
- GDP成長率： 4.6%（2008年）
- 主要産業： 農林水産業



出所: フィリピン共和国政府、外務省、IMF

## 大使館情報

- 正式名称： フィリピン大使館
- 所在地： 東京都港区六本木5-15-5
- 面会者： マウイノT.ハレスコ商務参事官



ハレスコ参事官

今回お話を伺ったのは、フィリピン大使館商務部のハレスコ参事官です。ハレスコ参事官は日本からフィリピンへの投資、及び貿易の促進を主な業務とされており、今回は投資先としてのフィリピンの魅力についてわかりやすく丁寧に教えていただきました。

(2009年8月26日に訪問)



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。

# 『この国どんな国？』



今回ご紹介する国は  
「フィリピン」

各国の駐日大使館や関係機関を訪問して、  
様々な国の本当の姿をお届けします。



## 経済の概況

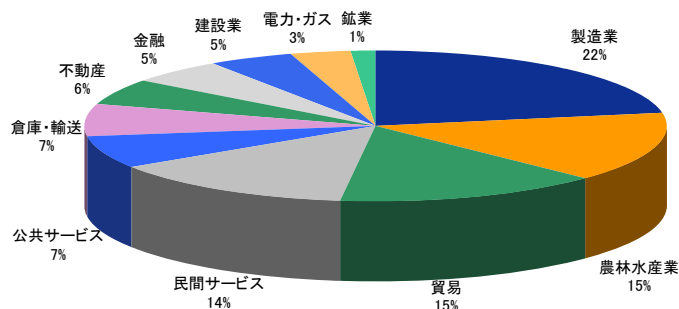
GDP成長率



フィリピン経済は2008年まで堅調な成長を続けてきましたが、世界的な金融危機の影響により2009年に入ると急激に成長率が鈍化しました。しかしながら、政府の景気刺激策などが奏功し、2009年4-6月期にはわずかに回復の兆しを見せました。

出所: フィリピン統計調整委員会

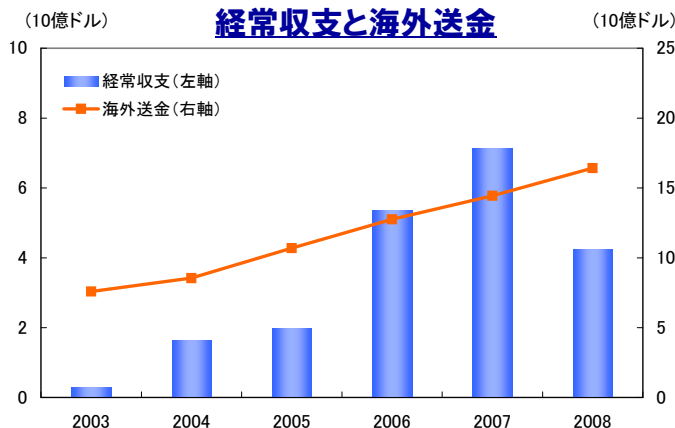
GDPの業種別構成比(2008年)



フィリピンはアジア諸国の中でも工業化が比較的早く進んだ国です。しかし今でもGDPの約15%を農林水産業が占めており、全就業人口の約4割が農業に従事しています。主な農産物は、米、トウモロコシ等の国内向け農産物と、ココナッツ、バナナ等の輸出向け農産物に大きく分かれています。

出所: フィリピン統計調整委員会

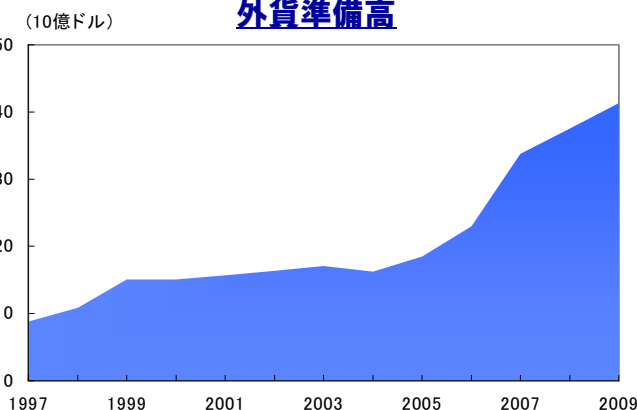
経常収支と海外送金



フィリピンでは、海外労働者からの送金額がGDPの1割強を占めるほど大きく、フィリピンの経常黒字を支えています。金融危機による世界的な雇用情勢悪化の影響を受けて2009年初には一時的に海外送金額が落ち込みましたが、現在は再び増加に転じています。

出所: フィリピン中央銀行、IMF

外貨準備高



近年の経済成長を背景に、フィリピンの外貨準備高は2009年8月末時点で約413億ドルと1997年のアジア通貨危機の頃の約5倍の水準に達しており、国際的な信用力が高まっています。

出所: フィリピン中央銀行(2009年8月末現在)



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



# 『この国どんな国？』

各国の駐日大使館や関係機関を訪問して、  
様々な国の本当の姿をお届けします。



今回ご紹介する国は  
「フィリピン」

## フィリピンの投資環境

(100万人)

### 労働人口の増加



フィリピンの労働人口(15歳以上人口)は年々増加しており、**2009年4月末時点では約5,900万人**に達しています。フィリピンの労働者は非常に質が高く、また多くの人々が流暢な英語を話せることがフィリピンの大きな強みとなっています。

出所: フィリピン国家統計局、フィリピン投資委員会

### 8つの投資奨励分野(2009年)

- ① 農業・漁業
- ② インフラ
- ③ 観光
- ④ 研究・開発(R&D)
- ⑤ 工業製品
- ⑥ 戦略的事業
- ⑦ アウトソーシング
- ⑧ メディア産業

フィリピン政府は投資優先計画(IPP)において上記**8つの分野**を投資奨励分野に設定しています。これらの分野に投資する場合には、**4年~8年間の所得税免除**や、輸入関税の免除、原材料・半製品などに対する税額控除など、様々な優遇措置を受けられるようにし、海外からの投資を積極的に誘致しています。

出所: フィリピン投資委員会

### オフショア・アウトソーシング産業

分野	2007年収入 (100万ドル)	対前年比
コールセンター	3,600	53%
事務処理業務	398	32%
文書化業務	197	24%
アニメーション	105	8%
ソフトウェア開発	423	56%
エンジニアリング・サービス	152	124%
<b>合計</b>	<b>4,875</b>	<b>50%</b>

フィリピンではオフショア・アウトソーシング産業が非常に盛んです。フィリピンには安価で質が高く、英語も話せる人材が豊富に存在することから、米国企業等からの業務委託が近年急速に増加しています。フィリピンにおける**2007年の同産業からの収入は約49億ドル**ですが、**2010年には130億ドル、世界シェア10%の獲得を目標**としています。

出所: フィリピン投資委員会

### フィリピンの格付け

格付け会社	外貨建て 信用格付け	方向性	更新日
ムーディーズ	Ba3	安定的	2009/7/23
スタンダード&プアーズ	BB-	安定的	2009/7/3
格付投資情報センター(R&I)	BBB-	安定的	2009/7/24

米格付け会社のムーディーズは**2009年7月23日**、フィリピンの外貨建てと自国通貨建ての債務格付けを「**B1**」から「**Ba3**」に1段階引き上げました。世界的な金融/経済危機の中、フィリピンの金融システムが健全であることと、対外収支が底堅いと判断されたことが格上げの理由とされています。

出所: 各格付け機関の情報を基に当社が作成



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



# 『この国どんな国？』

各国の駐日大使館や関係機関を訪問して、  
様々な国の本当の姿をお届けします。



今回ご紹介する国は  
「フィリピン」

## 日比関係

### 日・フィリピン経済連携協定 (EPA) の締結



出所: 外務省

2006年9月に締結された日本とフィリピンの経済連携協定 (EPA) が2008年12月に発効しました。EPA発効により、国家資格取得を条件としてフィリピン人看護師、介護福祉士の日本への受け入れが可能になり、医療・介護の現場における人手不足の解消が期待されています。一方、日本側は自動車や電化製品等の関税撤廃や引き下げでフィリピンへの輸出が増加することを期待しています。

## フィリピンの食文化

### フィリピンのデザート「ハロハロ」



日本で「ハロハロ」というとミニストップのデザートが有名ですが、実は「ハロハロ」とはタガログ語で「混ぜこぜ」という意味で、フィリピンの代表的なかき氷デザートのことです。かき氷に蜜豆、あんみつ、ナタデココ、各種フルーツ、アイスクリームなどを加え、その名のとおり全ての具材をごちゃ混ぜにして食べます。

1年中高温のフィリピンでは大変人気があり、広く一般的に食べられているデザートですが、もともとのルーツは日本のかき氷だと言われています。

### 訪問を終えて

08年に4.0%を超える成長率を記録し、金融危機の影響に苦しむ他のアジア諸国と比べ底固さを見せたフィリピン経済でしたが、09年に入ると成長率が大幅に減速しました。しかしながら引き続き堅調な海外送金に支えられて個人消費は底堅く、外需が回復してくれば経済も徐々に快方に向かうものと考えられます。経常収支は黒字基調を維持し、外貨準備高も過去最高の水準に達するなど財政状態は安定感を増しており、今後の成長が楽しみな国の一つです。



(これらは全て2009年8月末現在の情報です)

取材・編集: スパークス・アセット・マネジメント(株) 投信事業グループ



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。